

3月 給食だより

平成27年3月
日光市立大室小学校

寒さが少し和らぎ、待ちに待った暖かい春はすぐそこまでできています。さて、今年度も残りわずかとなりました。みなさんは1年間、給食を通してさまざまなことを学んできました。3月は1年間をふり返り、できるようになったことや、これからがんばりたいことを考えてみましょう。

給食を通して学んだことをふり返ろう

①食事は、人間が生きていく上で欠かすことのできない大切なものであることがわかりましたか？



②食べる前に手洗いを行うほか栄養バランスのよい食事をとるなど健康に気をつけることができましたか？



③学校給食にはいろいろな食品が使われていることを知り、食品や料理の名前がわかりましたか？



④給食は生産者や調理員、栄養士など多くの人びとによって支えられていることを知ることができましたか？



⑤配ぜんや盛りつけを丁寧にしたり、食事のマナーに気をつけたり、相手を思いやることできましたか？



⑥自分たちの住む地域に昔から伝わる料理や行事食などの食文化を知ることができましたか？



桃の節句

3月3日は、「桃の節句」とも「上巳の節句」とも呼ばれ、女の子の健やかな成長と幸せを願う日です。ひな人形を飾る風習は、室町時代頃に始まり、一般に広まったのは、明治時代以降といわれています。それまでは、厄をはらうための紙の人形だったといわれています。桃の節句につくられる行事食には、はまぐりのお吸い物やひしもち、ちらしずしなどがあります。



ちさんちしょう 地産地消の食材をありがとう



日光市の学校給食の取り組みとして、毎月18日前後を地産地消献立としています。生産者の方々の御協力を得て、その時の旬の食材を給食に活用し、今年度もおいしくいただきました。来年度も、地産地消献立を通して、地域の自然や産業を知ったり、食べ物や生産に関わる人への感謝の気持ちをもったりするきっかけとなることを願っています。